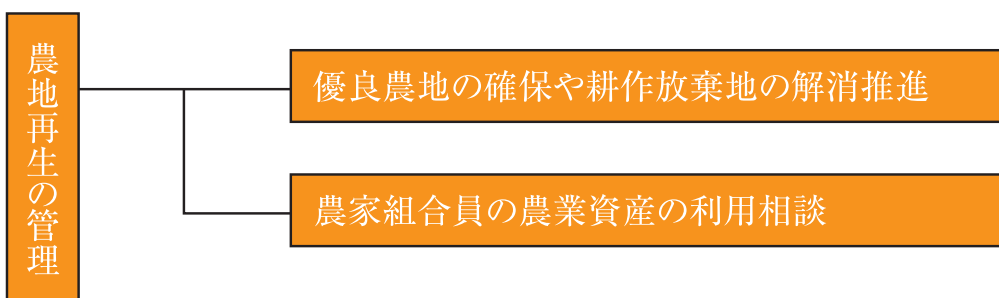


第3章 資源管理事業

第1節 農地再生の管理

《事業遂行の方針》

- 農地利用集積円滑化事業を検討し、JA出資の農業生産法人(仮称)アグリサービス(株)の創設により、優良農地の確保や農地流動化・耕作放棄地の解消推進を検討します。
- また、担い手への利用権の設定や売買の斡旋等農家組合員の農業資産の利用相談を行います。



1 優良農地の確保や耕作放棄地の解消推進

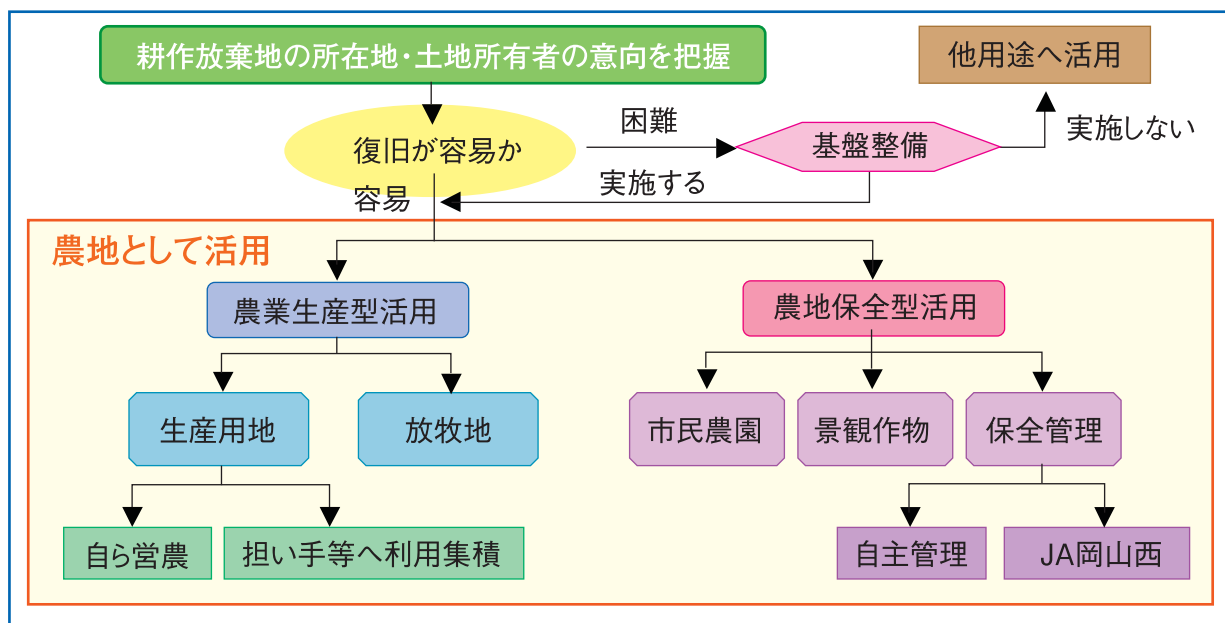
- ・ 足腰の強い農業を実現するため、新たな経営安定対策に対応した優良農地の利用集積による生産性の向上と効率化を目指します。
- ・ 組合員の高齢化、また、若手担い手不足等により、水田の作付け管理等について委託を希望される人が増加しており、農作業の斡旋などをおこないます。
- ・ 農作業の受託、水田の管理等を行うことにより、組合員との結びつきを強めます。
- ・ ライスセンターの利用率の向上、米のJA岡山西への出荷の向上をはかります。

2 農家組合員の農業資産の利用相談

- ・ 規模の縮小や離農する農家などから農地を借り入れて、面的集積システムの主体となって農地の面的集積をすすめ、一定要件を満たした担い手農家に貸付を検討します。



耕作放棄地を活用するための形態



JA出資農業生産法人 (仮称)アグリサービス(株)

集落営農組織・認定農業者(担い手)・機械利用組合等受託組織

